



規制改革推進会議 働き方・人への投資WG

# 外国語指導助手(ALT)の現状について



文部科学省

MINISTRY OF EDUCATION, CULTURE, SPORTS,  
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

# ALT(外国語指導助手)の概要

## ALTについて

- Assistant Language Teacher(外国語指導助手)の略式標記
- 外国語活動、外国語科の授業において、チームティーチングを行う
- 任用形態は、JETプログラム、直接任用、労働者派遣契約等

## ALTの主な役割・業務

- ・授業における担当教師の補助(モデルの提示、教師、生徒との英語によるやり取りの場面設定、言語活動の支援、発音指導等)
- ・教材作成等の補助
- ・授業前後の打ち合わせ
- ・パフォーマンス評価等の補助
- ・スピーチコンテスト等の指導※
- ・学校行事への参加※

※任用形態・契約による

## 学習指導要領におけるALT等の参画の方針

### 【小学校外国語・外国語活動】

学級担任の教師又は外国語を担当する教師が指導計画を作成し、授業を実施するに当たっては、ネイティブ・スピーカーや英語が堪能な地域人材などの協力を得る等、指導体制の充実を図るとともに、指導方法の工夫を行うこと。

※中学校・高等学校においても同様の記載あり

## ALT等の参画に関する政府方針

- 第4期教育振興基本計画(令和5年6月16日閣議決定)  
「特別免許状の活用や専科教師・外国語指導助手(ALT)配置等の学校指導体制の充実など、総合的に推進する。」
- 日本再興戦略2016ー第4次産業革命に向けてー(平成28年6月2日閣議決定)  
「全ての小学校において外国語指導助手(ALT)等外部人材2万人以上の配置や教員養成・実践的な研修の充実等により、すべての児童生徒に対する質の高い英語教育を実施する。」

## 外国語指導助手(ALT)等の活用人数(小・中・高等学校)

<令和5年度英語教育実施状況調査>

校種/形態	JETプログラム	直接任用	労働者派遣契約	その他	合計
小学校	2,616人 (22.1%)	2,735人 (23.1%)	4,048人 (34.2%)	2,452人 (20.7%)	<b>11,851人</b> [12,417人]
中学校	2,730人 (34.0%)	1,541人 (19.2%)	3,012人 (37.5%)	757人 (9.4%)	<b>8,040人</b> [8,344人]
高等学校	1,795人 (63.0%)	402人 (14.1%)	503人 (17.6%)	151人 (5.3%)	<b>2,851人</b> [2,938人]

純計	<b>5,081人</b> (28.0%)	<b>3,619人</b> (20.0%)	<b>6,190人</b> (34.1%)	<b>3,237人</b> (17.9%)	<b>18,127人</b> (100.0%)
R4年度純計	4,913人 (25.5%)	3,811人 (19.8%)	5,926人 (30.8%)	4,601人 (23.9%)	19,251人 (100.0%)

※「小学校」「中学校」「高等学校」の欄は、それぞれ他の学校種を兼務している場合を含む人数。

※「純計」欄は、小・中・高等学校の学校種間で兼務している場合に、重複を除いた。

※「その他」は、留学生や英語が堪能な地域人材(日本人を含む。)等の人数。

※( )内は、各項目の合計数に占める割合。

※[ ]内は、令和4年度調査の結果。

# 生徒の英語力向上に関する分析と今後の取組について

- 生徒の英語力の向上には、**生徒の英語による言語活動**、**教師の英語使用・英語力**、**ALTとの授業外活動**等が影響。また、**CEFR B1レベル** (英検2級) **相当以上**の高校生の割合の増加には、教師が**CEFR C1レベル** (英検1級) **相当以上**を取得していることが特に影響を与えている。
- ICT**の活用や**ALT**の参画は、**生徒の英語による言語活動**や**教師の英語使用の充実に影響**を与えている。
- ⇒**生徒の英語力向上には言語活動や教師の英語使用等が必要であり、そのためにICT・ALTの活用等が重要。**



# 外国語指導助手(ALT)活動事例

## 市民向け英会話講座(茨城県桜川市)

対象: 市民

- ・市民を対象に、場面に応じた簡単な英会話講座を開催し、英語に親しみを持ってもらう。
- ・フィリピン共和国から招致したALTが、簡単な英会話の他に、フィリピンの食べ物や服装の紹介といった文化的な交流も行う。

文化講座で食文化を紹介する様子



## コロナ禍でもできる「KID'S WORK-OUT」ビデオ(新潟県燕市)

対象: 幼稚園等

- ・市内幼稚園、保育園、こども園の3~5歳クラスにおいて、日本人英語指導員助手が年4回の英語レッスンを行っている。
- ・燕市で勤務するALTが、新型コロナウイルス感染拡大により実施できなかった、幼稚園等での英語レッスンの代わりに、「KID'S WORK-OUT」のビデオを作成。

「KID'S WORK-OUT」ビデオの内容



## 海外とのオンライン交流の支援(京都府)

対象: 高等学校

- ・ALTの母国であるフィリピンと日本の高校生がお互いの国の文化をテーマに、オンラインで意見交換。(年2回、各1時間)  
テーマ: 言語、季節、食べ物等
- ・生徒の国際理解や英語コミュニケーション能力の向上に貢献。

フィリピンの文化を知ることができる貴重な機会だった。  
(参加した生徒の声)



## 他教科の授業も英語でサポート(茨城県)

対象: 中・高等学校

- ・オールイングリッシュによるディベートやディスカッションの授業のサポートに加え、毎週末に生徒のエッセイを添削する機会を提供。
- ・中学生の理科の実験を英語でサポート。
- ・校内の英語教員研修に協力。(日本人教師とディベート、作問研究)

ALTの専攻を生かした細菌の遺伝子組み換え実験の様子

